

令和2年3月4日

埼玉県知事
大野 元裕 様

無所属県民会議
代表 岡 重夫

新型コロナウイルスによる肺炎への対策に関する県民の声

貴職におかれましては、日々、埼玉県の発展のためご尽力を頂いておりますことに感謝を申し上げます。

さて、中国河北省武漢市で発生した新型コロナウイルスによる肺炎は、一向に終息が見られず猛烈な勢いで世界中に拡大しています。

無所属県民会議では、2月4日に「新型コロナウイルスによる肺炎へのさらなる対策を求める緊急要請」を大野知事に提出いたしました。県においては、我々の要請内容も踏まえていただき、補正予算を組み、相談窓口の設置や医療提供体制の強化、庁内対策会議を開催して予防・蔓延防止体制を強化していただいておりますが、事態の深刻化や政府の小中高一斉休校要請を受け、県民の不安や混乱は増すばかりです。

我々は、先の緊急要請を提出した後も、感染拡大を食い止めるべく情報収集や対策の検討を継続して行ってまいりました。また、特に県民や現場の声を多く聞き取ってまいりました。

その中から、知事、教育長に是非とも届けたい事項について、下記のとおり取りまとめました。内容を精査の上、対策を講じて頂きますよう、要請をいたします。

記

【県に対策を求めるもの】

1. 感染状況や PCR 検査実施者数、感染者の行動経路などの正確な情報を適宜県民に発信し、不安を払拭できるようにしてほしい。
2. 民間医療機関で PCR 検査が行えるようになった時に、即時に対応できるよう準備してほしい。
3. 緊急などの場合は指定医療機関以外でも入院が可能となることから、院内の移動経路や隔離室、防護服等の準備をしてほしい。

4. 一斉休校要請に伴い現場が混乱しているため、市町村と連携を密に図ってほしい。
5. 一斉休校要請に伴う保護者の所得減少に対応する新たな休業補償制度が適切に運用されるようにしてほしい。特に、制度の対象外となる層がある場合、県独自の補償を検討してほしい。
6. 県が市町村等に向けて行なった要請については、状況をみながら見直しを行うなど、柔軟な対応してほしい。
7. 給食の提供がなくなったことに伴う食材について、食品ロスとならないようにしてほしい。
8. 放課後児童クラブに児童が集まることが見込まれるため、適切な環境整備やアルコール消毒の徹底、適宜換気を行ってほしい。
9. 一斉休校の実施に伴い、子連れ出勤を余儀なくされる場合を想定し、子連れ出勤しやすい環境の整備を行うよう、民間企業や医療機関、保育施設に働きかけてほしい。
10. 子供の我慢に報いる意味でも、大人から子供への感染を減らすため、民間企業のテレワーク推進や、満員電車を避ける時差出勤の導入について、更なる呼び掛けを行ってほしい。
11. 施策の決定、及び県民への説明に当たっては、疫学的根拠を重視してほしい。
12. 行動自粛によって影響を受けやすい飲食業、観光業、宿泊業や中小企業に対する支援策について感染拡大と並行して早期に実施できるよう体制を整えてほしい。
13. 東京都や沖縄県（基礎自治体では港区等）が実施している、無利子・信用保証料を自治体が補助するなどの中小企業者向けの特別融資あっせん制度を作してほしい。
14. 家庭内虐待防止の観点から、児童相談所・県警においては見守り体制を強

化してほしい。

15. 休校中の子供が有意義な時間を過ごせるよう、アニメや教育コンテンツを有する企業に対して、コンテンツの無償提供を行うよう呼び掛けてほしい。
(例：テレビ埼玉に対して、子供向けの番組を多く放送をするよう協力を求めてほしい。)

【教育局に対策を求めるもの】

1. 県が市町村等に向けて行なった要請については、状況をみながら見直しを行うなど、柔軟に対応してほしい。
2. 卒業式・入学式については、状況をみて保護者の参加について柔軟に判断してほしい。
3. 給食の提供がなくなったことに伴う食材について、食品ロスとなることのないようにしてほしい。(再掲)
4. カラオケ・ゲームセンターなどへ外出する児童・生徒が多く目撃されていることなども踏まえて、家庭での過ごし方や家庭学習の指導等行動指針を示してほしい。
5. 部活動や体育の授業がなくなることから、体力が低下しないよう、状況に応じて校庭の開放等、運動のできる環境を提供してほしい。
6. 屋外で行われる部活動の再開について検討してほしい。
7. 教育機関における無料のコンテンツ提供の活用や、e-ラーニングやEdTechサービスに関する情報提供を行い、自宅学習や学校における自習内容の充実に繋げてほしい。
8. 休校に伴う非常勤職員の給与補償をしっかりと行ってほしい。

以上